

令和6年度 戸部本町地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績

ー総括表ー

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

・高齢者が自分らしく、自立した生活がおくれるよう、介護予防を含めた健康づくりを支援すると共に、地域活動、通いの場 への参加が
つながりのきっかけとなるよう努めます。
・新築マンションの増加や生活の利便性に伴い、子育て世代や単身高齢者の転入が増えています。誰もが住みやすい地域づくりを目標
に、地域団体、関係機関、企業等と連携を図り、既存の地域活動の支援や新たな活動の創設を目指します。
・地域住民が高齢となり認知症状を発症し、認知症の人とその家族が地域からの孤立、独居高齢者の閉じこもり傾向になり、生活に支
障が出たり、地域の活動への参加が難しくなる場合が多く見受けられます。認知症への理解や高齢者の見守り・役割の持てる活動を地
域住民・地域支援者・専門職と共有し、課題解決に向けて協働で取り組みます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	ー具体的な取組内容ー
☐	☒	認知症サポーター養成講座の開催を通じて、認知症になっても住みやすい街作りに取り組む。地域の中での開催 を自治会や町内会に向けて発信していく。エリア内のキャラバンメイト連絡会も継続開催。
☒	☐	ケアマネジャーに生活支援コーディネーターの役割を周知する。 ケアマネさんのぶちっとさろんで「さくら体操倶楽部の体験会」を実施。 ケアマネサロンで「インフォーマルサービス」を取り上げる
☒	☐	高齢者が介護保険制度の理解を深め、自立した生活が続けられるよう介護保険制度等に関する出前講座を実施 する。
☐	☒	ICTの活用等あらゆる媒体を活用し様々な世代へ向けた発信し情報提供に努める。子育て支援、介護予防、交流 を目的とした事業を開催し、つながり作りに取り組む。地域団体がケアプラザ及び福祉施設で活動し、福祉活動を 積極的にするよう情報提供、場の提供を行い、福祉・保健活動への発展を目指す。幅広い年代を対象にしたボラ ンティア講座を開催し、よこはまシニアボランティアの普及、青少年のボランティア育成に努める。
☐	☒	地域活動の継続・活性化に向け、住民主体の地域づくりを目指す。各地区の部会や町内会・自治会での取り組 み、シニアクラブ、友愛活動推進員、ふれあい会等、地域支援者との連携に努めるとともに、地域ケア会議、協議体 等で抽出した課題に対し、関係機関と必要な社会資源の取り組みを行う。①②③

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

地域の取り組みや地域住民の活動が再開され、住民主体の地域活動の円滑な運営や活動を後方支援しました。高齢者の孤立防止・介
護予防・ボランティア講座等の人材育成・子育て支援を目的とした事業を実施し繋がりに努めました。
地域ケア会議を通して元気なうちから繋がる手立てとして「お元気あしん手帳」を作成、更なる普及啓発のため協議体として継続し、引
き続き、地域の支援者との相互の連携を高めることが出来ました。
また、日頃からの地域支援者との顔の見える関係づくりを推進するとともに、様々な世代に必要な情報が行き届くよう、ホームページや
lineなどICTを活用した情報発信に努めました。
今後も、第4期地域福祉保健計画、地区別計画の推進、第5期地域福祉保険計画の策定に向けて、地域の皆様、関係機関と連携し協
働で取り組んで参ります。

☐ 区からのコメント

(全事業共通事業)
○地域ケアプラザ協力医との連携や民間企業の地域貢献を活用するなど、子育て世代から高齢者まで、様々な方法を用
いて、支援を行うことができています。また、SNSやホームページを活用した発信を行うなど、様々な世代に情報が行き届く
よう、情報発信についても工夫が行われています。
○地域活動に積極的に参加・協力し、担い手の方の主体性を大事にしながら後方支援をして頂いたことが、地域活動の円
滑な運営につながっています。また、にこまちプラン地区別計画の推進や次期計画策定について、地域ケアプラザ・区社
会福祉協議会・区役所の3者で連携しながら、地区支援に取り組んでいきたいと思っておりますので、引き続き、どうぞよろしくお
願いします。
○各エリアの様々な居場所等を支援されていることで活発な地域活動が維持されています。 今後も引き続き、多職種に
よるアセスメントを通じた高齢者の健康維持や生活維持に、多様な主体による資源の活用も視野に入れながら、地域で高
齢者を支える取組がより一層推進されることを期待しています。
(地域包括支援センター)
○認知症啓発事業では、継続的にMCIを切り口にした取組を進めていただき、多くの方に関心を持っていただくことにつな
がりました。次年度は市全体でチームオレンジが本格実施することも踏まえ、当事者の方や家族の目線で、新たな居場所
の創出についても丁寧に検討いただき、感謝しています。権利擁護の取組や介護予防の取組についても、地域課題をア
セスメントし、丁寧に取り組んでいただいていると思います。
今後も、地域住民、関係機関との連携・協働による見守りやつながりづくり、ケアプラザにつながりにくい方へのアプローチ
等、地域づくりが一層推進していくことを期待しています。